



“讚”平和を讚えて

広島交響楽団

第404回定期演奏会

Hiroshima Symphony Orchestra The 404th Subscription Concert



©K.Miura

©Marco Borggreve

指揮
現田茂夫
Conductor
Shigeo Genda

ピアノ
河村尚子
Piano
Hisako Kawamura

2020.10.10(土)

15:00開演 [14:00開場]
Sat Oct 10, 2020 Start 15:00 [Open 14:00]

広島文化学園HBGホール

広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

チケット(税込/全席指定)

S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広警事務局のみで取り扱い)

チケット発売日/会員先行発売9月7日(月)(9:00~広警事務局のみ)一般販売9月10日(木)

モーツァルト:歌劇「ツァイデ」序曲 K.344(交響曲第32番ト長調 K.318)
Mozart: Zaide, Overture K.344 (Symphony No.32 in G major K.318)

〈ベートーヴェン・コンチェルト・シリーズ〉

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番ト長調作品58
Beethoven: Piano Concerto No.4 in G major Op.58

シューベルト:交響曲第7番ロ短調 D.759「未完成」
Schubert: Symphony No.7 in B minor D.759 "Unfinished"

※当初予定のプログラムから曲目、出演者が変更となっております。

コンサートマスター:佐久間聡一・蔵川瑠美
Concertmaster: Soichi Sakuma・Rumi Kurakawa

プレイガイド

ローソンチケット(Lコード:62796)・チケットぴあ(Pコード:175-002)・広警事務局

主催 | 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



プレミアム協賛 | 合人社グループ

後援 | 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅られた場合、入場に制限がございます。



広響公式ホームページ▶



お問い合わせ | 広警事務局 TEL:082-532-3080
HP: <http://hirokyo.or.jp>



7月開催の定期演奏会以来、何とかこうして演奏会を続けてこられているのも新型コロナウイルス感染症対策への皆様方のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

10月開催の「第404回定期演奏会」も、残念ながら気鋭指揮者のデイヴィッド・レイランド氏の来日が叶わず、20世紀最高の管弦楽作品で、大編成によるオーケストラサウンドの醍醐味で人気のストラヴィンスキーの「春の祭典」を皆様に届けることが出来ないこととなりました。

しかしながら、このような時にこそ皆様には最良のものを届けたい、という思いから、これまで「音楽の花束」や「地域定期」等、数々の公演で素晴らしい演奏を聴かせてくださいました現田茂夫氏にご出演いただくことと致しました。

モーツァルト未完のオペラ「ツァイデ」の序曲として転用されたと言われる交響曲第32番を新たに加え、シューベルトの傑作「未成交響曲」で締めくくります。河村尚子氏のベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番と共に是非ともご期待ください。



©K.Miura

[指揮] 現田茂夫 Conductor / Shigeo Genda

東京生まれ。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京藝術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。96年より13年間神奈川フィルハーモニー管弦楽団を指導し飛躍的に躍進させ、その功績も称えられ2009年より名誉指揮者の称号を得る。他の主要オーケストラとも数多く共演し高評を得ている。また、世界的チェリスト故ロストロポーヴィチと皇后陛下の古希祝賀コンサート等で共演し高評を得ている。オペラ指揮者としても経験豊かで、東京二期会、関西二期会での指揮も数多くの公演を行なっている。02年からは錦織健プロデュースオペラの音楽監督も務め2年ごとに全国公演。11年はアンサンブル金沢と金沢歌劇座・兵庫県立芸術文化センター他(5都市6公演)で“椿姫”を公演。14年には市川右近(現三代目市川右團次)新演出“夕鶴”の全国公演も行い高評を得、16年に再演を行った。また、パドローティ国際指揮者コンクール(イタリア)の審査員や、NHK-FMラジオのパーソナリティを3年間務めるなどバラエティに富んだ活動を行なっている。



©Marco Borggreve

[ピアノ] 河村尚子 Piano / Hisako Kawamura

ハノーファー国立音楽芸術大学在学中、ミュンヘン国際コンクール第2位、クララ・ハスキル国際コンクール優勝。ドイツを拠点に、ウィーン響、バイエルン放送響などにソリストして迎えられ、室内楽でもカーネギーホールなどで演奏。日本ではP.ヤルヴィ指揮NHK響など国内主要オーケストラと共演を重ねる傍ら、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラーヴェク指揮チェコ・フィル等の日本ツアーに参加。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞、新日鉄音楽賞、出光音楽賞、日本ショパン協会賞、井植文化賞、ホテル・オークラ賞、2020年には第32回ミュージック・ペンクラブ音楽賞独奏・独唱部門賞、第12回CDショップ大賞2020・クラシック賞、第51回サントリー音楽賞を受賞。主なCDに「ショパン:ピアノ・ソナタ第3番&シューマン:フモレスケ」「ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番&チェロ・ソナタ」「ショパン:24の前奏曲&幻想ポロネーズ」、「月光」「悲愴」を含む待望のベートーヴェンのCDを2019年4月にリリースし、続けて10月にはベートーヴェンの「熱情」等を取めた最新譜が発売された。(RCA Red Seal)。さらに昨年秋に公開された映画『蜜蜂と遠雷』(恩田陸原作)では主役・栄伝垂矢のピアノ演奏を担当した。現在、ドイツ・エッセンのフォルクヴァング芸術大学教授。

オフィシャル・ホームページ <http://www.hisakokawamura.com/>

広響の新型コロナウイルスへの対応について

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下の取り組みを行っております。ご理解・ご協力をお願いいたします。



当日はご自宅で検温していただき37.5度以上の熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。
ご入場に通常よりお時間がかかる場合がございますので、時間には余裕をもってご来場ください。



会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。



手洗い、消毒の励行にご協力ください。



会場内での不要な会話はお控えいただき、演奏後の「ブラボー」などのお声かけもお止めください。



客席は間隔を空けてお出しいたします。指定の席でご鑑賞ください。
入場時、トイレなどは間隔を空けてお並び頂くようお願いいたします。